

妥当と認めました。

なお、長崎県電源立地地域対策補助金を活用した備品購入費については、指定管理協定書の厳守、指定管理者と協議し「経営改善計画」の作成および進捗状況の報告、今後同様の要望があった際の「特例としての支援基準」の整理など、附帯決議をしました。

【議案】松浦市生涯学習センター通路施設改修工事請負契約の変更について

土留め工を施工する中で、砂利の形状やかみ合い等により、当初予定していた油圧圧入工法では、必要な根入れを確保することが困難と判明したため、ドリル型の掘削機による先行掘削で障害となる砂利を除去し、油圧圧入とする工法へ変更するものであり、妥当と認めました。

所管施設調査

【総務建設農水委員会】

5月12・13日に所管施設調査を行いました。今回は、松浦魚市場、松浦消防署、放射線防護施設（松浦市高齢者生活福祉センター（水仙苑）、福島保健センター）、旧養源小学校、旧鷹島小学校、丸岩団地など、施設の現状を調査しました。

松浦魚市場は、一部施設の老朽化で改修が必要であるとの説明を受けました。漁業において重要拠点であるので、改修工事をすべきとの意見がありました。

松浦消防署では、庁舎内全般、通信指令室等確認しましたが、設備は整っており、女性職員専用の仮眠室や更衣室など、プライバシーに配慮された環境づくりがなされていました。

松浦市高齢者福祉センター、福島保健センターは、原子力発電施設周辺の放射線防護機能を付加した屋内退避施設で、緊急時には、要配慮者を約一週間安全に退避させる各種対策がなされていました。施設にある備蓄品のうち、賞味期限が切れそうな食料について、廃棄せずに、市内の小中学校で避難訓練を実施する際に、児童生徒に提供ができないかという意見がありましたが、国の交付金事業を活用し整備したものであるため、制度上できないとの説明でした。

旧鷹島小学校、旧養源小学校の跡地の活用については、建物の活用はあるが、土地については、現時点で活用のめどは立っていないとのこと、何かしらの利用を考えないと、管理費だけがかかるとの意見がありました。

福島町の丸岩団地においては、一階部分が湿気や換気不足などが原因

で、カビが発生しやすい状態であるとの説明を受けました。防湿対策など、専門的な調査が必要ではないかの意見がありました。

今後、予算などの議案審査や政策提案に役立ててまいります。

その他各委員会の活動

【鷹島海底遺跡保存活用特別委員会】

5月21日に委員会を開催し、鷹島海底遺跡のこれまでの取り組みと現状について、特別委員会の活動方針について協議しました。

鷹島海底遺跡のこれまでの取り組みと現状については、担当課から、調査が始まった昭和55年度からこれまでの経過、文化庁の取り組み状況、長崎県教育委員会と連携した取り組み状況および鷹島3号沈没船から出土した「墨書木板」の説明を受け、特別委員会の活動方針については、今後テーマを決めて、勉強会や意見交換会を実施することを確認しました。

また、同日、松浦市立埋蔵文化財センターの現地調査を行い、引き揚げられた遺物の保存状況、展示状況を確認しました。

議員表彰

5月27日に東京都で開催された全国市議会議長会第102回定期総会において、椎山議員が表彰され、6月定例会で伝達されました。

勤続25年表彰

椎山賢治 議員

